

丸森町 五福谷川遊砂地 3月4日（金）手交式 ワークショップ提言書を丸森町長へ提出します。

～ 五福谷地区の復興に向け協働のまちづくりを推進していきます ～

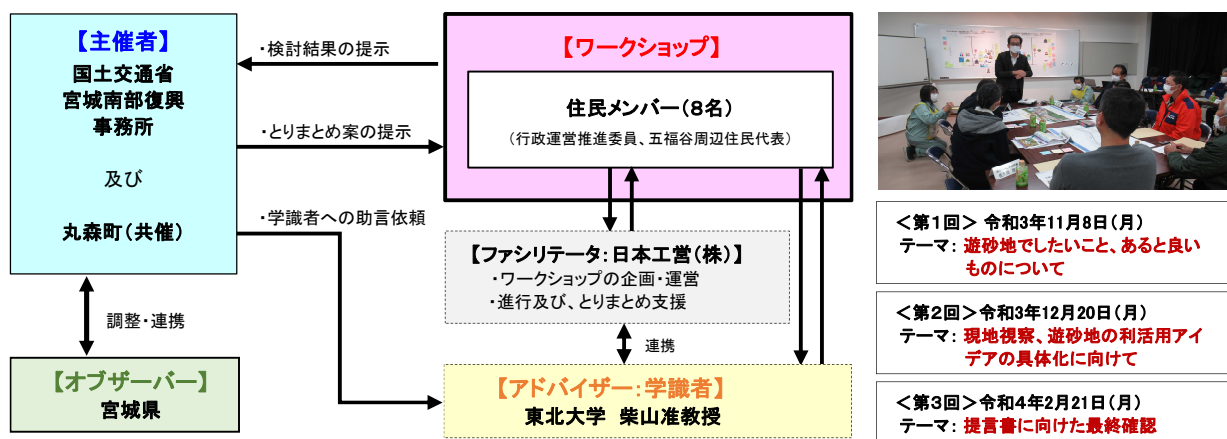
- ◆ 開催日時: 令和4年3月4日(金) 8:45 ~ 9:15
- ◆ 会場: 丸森町役場 3階 302会議室
- ◆ 申し込み: 別添1「取材要領」により、お申し込みください。

ワークショップの開催目的

- ・阿武隈川水系内川流域では、令和元年東日本台風において、土砂・洪水氾濫等により甚大な被害をもたらし、国の特定緊急砂防事業により、短期的、集中的に砂防施設整備を令和2年度から実施しております。
- ・中でも被害の大きかった五福谷地区では、県内最大規模となる「遊砂地」の整備計画があり、現在は施設設計を進めています。
- ・当該地区では天皇后両陛下が被災地見舞いに訪れた場所でもあり、当時の被災を後生に伝承する上でも五福谷川遊砂地は東日本台風の象徴的な施設の一つになるものと考えます。
- ・そこで、遊砂地整備後も当該地区周辺に住む住民の方々を対象に、新たなコミュニティ形成のきっかけや、観光資源、防災教育の充実といった平常時の利活用について、広く意見を頂くこととしました。
- ・本ワークショップの意見は「提言書」としてとりまとめ、今回、丸森町町長へ提出しますが、この提言書が五福谷地区の復興に向けた大きな一歩に繋がることが期待されます。

ワークショップの検討体制とこれまでの流れ

- ・本ワークショップは、令和3年11月から令和4年2月の4ヶ月間で3回開催しました。五福谷地区周辺に在住の8名がワークショップに参加して検討を行い、丸森町復興推進委員会の副委員長である東北大学の柴山准教授からも助言を頂きながら、提言書を取りまとめました。



発表記者会: 白石記者クラブ、宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

問い合わせ先



国土交通省 東北地方整備局 宮城南部復興事務所
宮城県伊具郡丸森町字除北20番地 電話:0224-51-8290(代表)
さいとう たくみ まつだ こういち

副所長(技術) 齋藤 巧 建設専門官 松田 宏一

丸森町 復興対策室



宮城県伊具郡丸森町字鳥屋120 電話:0224-72-2111(代表)

くさか けん あべ のりひろ

室長 日下 健 室長補佐 阿部 憲裕

〔取材要領〕

1. 事前申し込みについて

取材を希望される方は、下記〔メール記載事項〕を記入の上、「[申込先のメールアドレス](#)」へ送信願います。

申込先：thr-miyaginabu-mi@mlit.go.jp

申込期限：**3月2日（水）12：00**

（スムーズな運営のため、御理解と御協力をお願いいたします。）

〔メール記載事項：本文に直接記載いただくことも可能です。〕

メール件名：220304 手交式

松田 あて

下記のとおり3月4日の取材を申し込みます。

- 1) 所属記者会名 (宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会 等)
- 2) 取材者（代表者）の会社・部署名・役職・氏名・連絡先
(連絡先（携帯番号等）は必ず、記載してください)
- 3) 取材者の人数 (カメラマン、音声担当等も含めた総人数)

上記事項は、日程の変更などのお知らせや、取材スペースの確保に必要な情報となりますので、記入漏れの無いよう御協力をお願いいたします。

2. 取材当日について

○ 丸森町役場「3階302会議室前」にて受付をお願いいたします。

・ 受付時間 **8：15～8：40**

(注意事項)

- ・取材にあたっては担当者の指示に従うようお願いいたします。
- ・新型コロナウイルス感染防止のため、体調の悪い方は、出席を控えてください。
- ・取材をされる方は、マスクの着用をお願いします。
- ・密集回避のため、最低限の人数による取材をお願いします。